

## ネイティブ ラクトバチルス・ルテリ グルカンスクラース ( $\alpha$ -グルカノトランスフェラーゼ)

Cat. No. NATE-0304

Lot. No. (See product label)

### はじめに

**説明** 中程度の熱安定性を持つグルカンスクラース (4,6-アルファ-グルカノトランスフェラーゼ、ロイタランススクラース)。この酵素は、スクロースからグルコースユニットを転送し、 $\alpha$  (1 $\rightarrow$ 4) グルコシド結合を持つ高分岐で高分子量の $\alpha$ -D-グルカンを生成し、また一部の $\alpha$  (1 $\rightarrow$ 6) 結合したグルコシルユニットも生成します。

**別名** アルファグルカノトランスフェラーゼ; グルコシルトランスフェラーゼ; 4,6-アルファ-グルカノトランスフェラーゼ; EC 2.4.1.-

### 製品情報

**種** ラクトバチルス・ルテリ

**由来** ラクトバチルス・ルテリ株121

**EC番号** EC 2.4.1.-

**最適pH** 実線、転移酵素活性; 破線、加水分解活性 (Kralj et al. 2004)。

**最適温度** 酵素は約50°Cで最適な活性を示します (Kralj et al. 2004)。

**構造** Lactobacillus reuteri121からのGtfa163グルカンシュクラーゼ (ロイタランシュクラーゼ) の結晶構造が決定され、図1に示されています (Pijning et al. 2012)。- PDB エントリ 4AMC

**単位定義** 酵素活性の1単位 (U) は、1分あたりにスクロースから1 $\mu$ molのフルクトースが放出される量です。